

特別講演

法律、グローバリゼーション と多文化対話



12 月 3 日 (木)

5 限 午後 4 時 20 分

恒心館 735

言語:英語

参加自由

法学博士
クリストフ・エバード
(Christoph Eberhard)

法学理論ヨーロッパアカデミー(ブリュッセル)、
パリ第一大学パンテオン・ソルボンヌ、
サン・ルイ大学(ブリュッセル)元客員教員

経歴:

1972 年 オーストリア生まれ。

2000 年 パリ第一大学 法学博士取得。

その後、サン・ルイ大学、パリ第一大学、モンテ
オール大学等で講義を担当。

インド文化、中国武術にも造詣が深く、ヨガ、中
国武術のインストラクター資格取得。

グローバリゼーションにより、私たちは
徐々に 1 つの世界に収斂されつつあり
ます。同時に文化は多様性を模索して
います。この単一性と多様性の中、私
たちはどのように暮らしていくのでしょ
うか？それが多文化対話のチャレンジで
す。そして、法律はそのプロセスで非常
に重要な役割を果たします。

法文化人類学的アプローチは以前
からこの問題に取り組んできました。法
文化人類学はどのようにこの現象をとら
えていくのか、法律だけでなく、ガバナ
ンスと持続可能な発展をどのように調和
させるのかについて講演します。

国際関係学会主催

お問い合わせ先: ir0143fk@ed.ritsumei.ac.jp (龍澤ゼミ 香取)